

ポップコーンマシーン

APM-6oz型

取扱説明書



Oriaki

<http://www.oriaki.co.jp/>

ポップコーン調理器をお買い上げ頂き誠にありがとうございます
ご使用になる前に必ず説明書をお読みください

取扱上の注意

- ポップコーン以外の調理には使用しないで下さい
- 電気のタコ足配線の使用は避けてください(焦げる場合があります)
- 調理中は釜の周囲が高温になりますので、扉を閉めて絶対に手をいれないでください
- 釜も取り出しは、釜内部には電気部品が内臓されているため水洗いは避けてください
- 使用電源は、100V・15A以上のコンセントをご使用ください

※ 注意

使い終わったら、必ずヒータースイッチを切ってください！
空焚きしますと故障する恐れがあります

ご使用方法

1. 使用電源は100V 15A以上のコンセントを使用します
 2. ポップコーン機、上部の電源を左から順番に入れてください
 3. 最初は、5分～7分位、釜が温まるのに時間がかかります
- ★ 釜が温まりましたら、2分位でポップコーンが出来上がります



4. 釜が厚くなったらフタを上を開けて、オイル(パーム油30～40g)を入れコーン豆1杯(150g)を入れて、調味料(キャラメルパウダー100g)を入れて蓋を閉めてください
塩バター味を作る場合は、キャラメルパウダーの代わりに塩バター調味料を小さじ一杯入れてください
やがてコーンの弾け音がして出来上がったコーンが釜からこぼれ出てきます。音がしなくなったら出来上がりです
釜のハンドルを下に引きながら下げると、釜がぶら下がりコーンが全部下に落ちます
 5. 長時間の空焚きは、釜の故障の原因になりますので、空焚きはしないよう注意してください
- ★ コーンを残さず全部出してください。コーンを残すと焦げる原因になります

使用後のお手入れ方法

- お手入れの際は、必ず電源プラグを抜いてから行ってください
使用後、釜が冷めたのを確認してから、クッキングペーパー等で油分および残りカスを拭き取ってください
仕上げは、タオル等でもう一度拭き取ってください

注. 釜は水に絶対浸けないでください

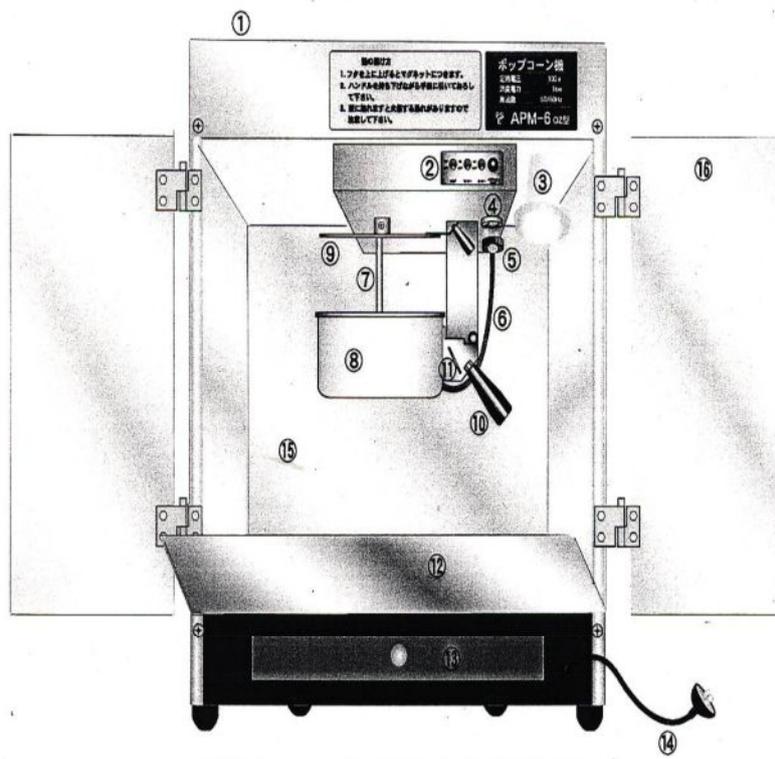
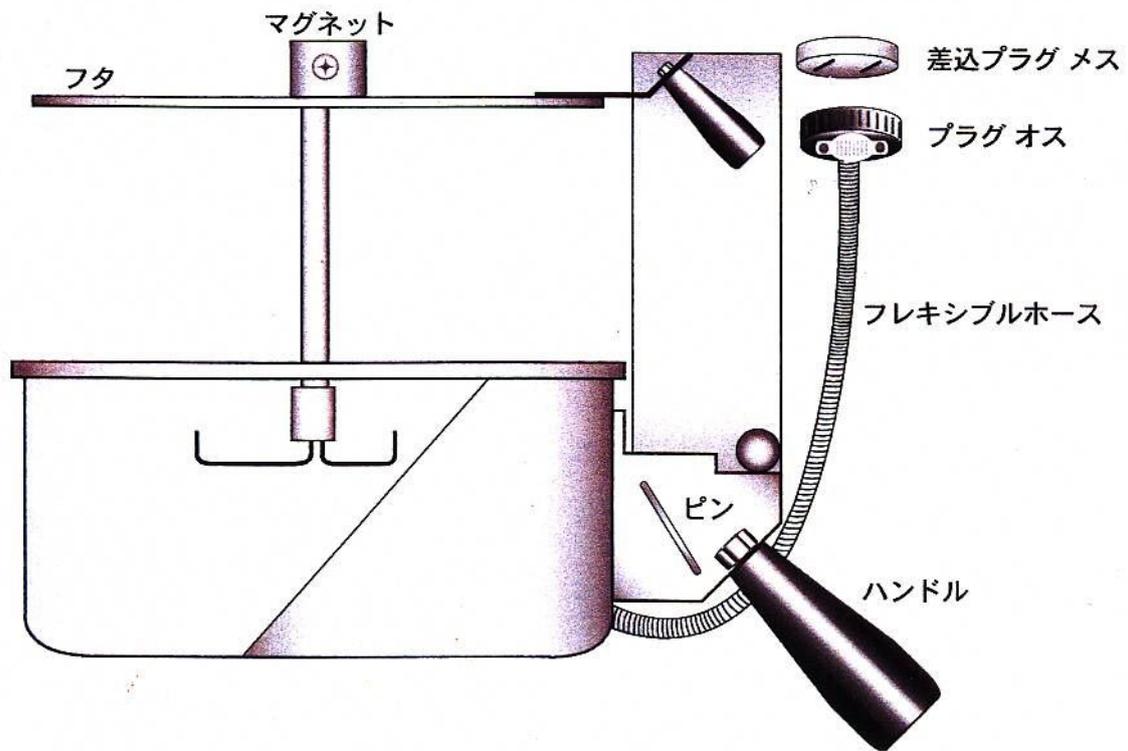
修 理

1. 釜の温度が低くてコーンが弾けない場合
2. 電源、差込口に正規の電圧 100V がきているか確認してください
3. 点検及び確認したが治らない場合は、釜を取り外して当店にお送りください まず [修理依頼フォーム](#) よりご依頼ください

http://www.oriaki.co.jp/free_9_3.html

釜の取り出し方法

1. 差込プラグを少し左に回し、下に引くと天井のプラグから簡単に外れます
2. 図の釜ピンを外しシャフトを引き抜けば、釜は取り外せます
3. 釜を取り外すときは、下に紙などを敷いてください



- ① 天板
- ② ON・OFスイッチ
- ③ スポットライト
- ④ プラグ
- ⑤ 差込プラグ
- ⑥ フレキシブルホース
- ⑦ シャフト
- ⑧ 釜
- ⑨ 釜用・フタ
- ⑩ ハンドル
- ⑪ ピン
- ⑫ エプロン板
- ⑬ 引き出し
- ⑭ 電源コンセント
- ⑮ アクリル
- ⑯ アクリルガラス(480x205)

****サイズ****

高さ 77cm

巾 47cm

奥行 42cm

〒289-1732
千葉県山武郡横芝光町横芝 1320
有限会社 折 秋
電話 0479-82-0408
Fax 0479-82-0463